

# 「米大統領選 トランプ VS バイデン」

## 推薦の言葉

この度、敬友である後藤征士氏が「トランプVSバイデン大統領選とアセンション」の素晴らしい本を出版されることになりました。光栄なことに推薦文を書かせていただくことになりました宿谷直晃と申します。

大手ゼネコンで数々の大型プロジェクトを手掛けられ、その実績で役員への誘いもあったにもかかわらず、世の混乱を糺したいの願をもって断わり、退職後は求道・探求・発信の活動をされている後藤氏とは、コトバの奥に潜む真理を読み解く光透波の活動を通して交流する仲となり、以来、後藤氏が発行する「光と闇のジャンクション」という情報誌を学ばせていただいております。

「令和」の年は「令」→「レイ」→「霊」と展回しますと、「霊性にと和す」の意味が秘められている年号です。その実質的な始まり「令和二年」の「子」の年を振り返りますと、東京オリンピックの延期？中止？に象徴されるようにコロナで始まりコロナで明け暮れた年の感がいたします。その犠牲者は12月中旬現在、我が国では3千人、全世界では165万人を超えたと報じられています。コロナによる恐怖心の広がりとともに、世界経済の破綻がジワリジワリと押し寄せているようです。

その渦中、我が国では安倍首相後に菅新政権が船出したのですが、尖閣の奪取に加え膨大な国土を次々と買い占め、おびただしい数の移民を送り込んでいる中国の不穏な動きに何一つ対処できずにいます。さらに世界の各地から流入する大量の移民を考慮すると、我が国は治安・国防・外交・経済・社会等、あらゆる面で暗雲に覆われつつあるようです。

さらに国外に目を転ずれば、世界の覇権をめぐる米中の経済・金融・情報戦争のエスカレート。そしてトランプVSバイデンの米大統領選では、実質的に勝利しているトランプが悪質な選挙集計やマスメディア（日本も含む）の情報操作によりバイデンが勝つという大波乱がまき起こり、アメリカが大きく二つに割れ始めています。日本はもとより世界はあらゆる面で大変動・大変革の渦中で揺れ動き未曾有の危機に直面しているようです。

しかし、視点を変えれば、これらの大動揺は「荒事なければ新事無し」、人類社会が大きく生れ変わるための現象と言えるのです。それは物・金・エゴに支配された人類社会の清算現象であり、人々が「霊性」に目覚めるための課題とも言えるのです。

ところが、殆どの人々は激動する内外の情勢に翻弄され、何故にこのような危機が起きているかに気づかずになっています。何故でしょうか？それは本書を読まれば明らかになりますが、現代人が受け取る新聞・テレビ・ラジオ等のマスメディアの情報が、ある目的の為に管理され操作されているからです。

彼らの管理下に置かれた世界中のマスメディアは、都合の悪い真実を報道しなかったり、彼らの目的を遂げるために事実を歪めた情報をステレオタイプで流し続けマインドコントロールしているのです。人々はその為に実態をつかむことが出来ず把握できない仕組みの中で生かされているのです。ですから殆どの現代人はコロナウイルス報道に象徴されるように、不透明な思いにかられ不安と恐れを感じながら生きている・・・と言っても過言ではないのです。

本書の凄いところは、この時代の大転換に伴う激震の状況を的確に分かり易く伝え、この行き詰まった世界を生み出しているカラクリをもの見事に暴き、大局的見地から打開の道が説かれていることです。さらに地球人類の未来が光の世界になるか闇の世界になるかの洞察が鳥瞰的に詳述されていることです。

読まれれば誰もが理解されると思いますが、人々に知らされていない闇の勢力によって日本や世界の政治・経済・社会が動かされている実態。人の心や魂や生き方を洞察された深いスピリチュアルの話。高次元宇宙の意識体や神界の情報等。そのいずれもが現代人を覚醒させる珠玉の内容と言えましょう。

著者の後藤氏は、殆どの現代人が掴むことが出来ない隠された情報を様々な公的資料や書籍、WEBからの的確に掘り起こして伝えてくれています。加えて一般人にはなかなか繋がらない高級神霊や高次元の宇宙人等の交信情報。さらに現象界を超えた霊界の世界にまで及ぶ貴重な話等を惜しむことなく纏め上げられており、人々に警鐘と覚醒を促されているのです。

このような内容は、うまい汁を吸って栄耀栄華を掴んでいる世の指導者や、国や世界を支配しているグループステート等にとっては都合の悪い情報であり、当然大きな抵抗が予想されますが、著者は救世救国の赤誠をもってこの本を世に出されているのです。その勇氣に只々敬意を表する次第です。

本書には創造主、神、宇宙、世界、日本、人の生き方、魂・・・にまたがる稀に見るスケールの大きな内容が書かれています。そして時間や次元を超え真理に繋がるこれらの情報は、アセンション＝建替え建直しの時代を迎えて行き詰まっている人類世界に活路を開くものと理解されます。このような本が世に出るのは宇宙の大いなるご意図が働いているのではないかと感じられます。したがってこの本は現代に生きる全ての人に読んでいただきたいものだと願っています。

何事も時が来なければ正邪善悪は明らかにならないものです。霊性と和す意味を秘めた「令和」の時代を迎え、時代は百八十度回転しています。「時」→「トキ」→「答来」。そうです。正邪善悪が明らかになる「答え」が「来」る時代を迎えているのです。

本書がその先駆けになることを願って止まない次第です。

光透波研究家 宿谷直晃